

ニュージーランドに留学して

湧別高校1年 久保 さやか

私は7月17日から9月22日まで、ニュージーランドに留学していました。

私は以前、短期でニュージーランドに行ったことがあります。その時には期間が短すぎて日本との生活の違いをたくさん学び、感じる事があまりできませんでした。しかし、今回の留学では約2ヵ月間ダーフィールドハイスクールに通い、現地の学生と一緒に授業を受ける事ができました。その中で、短期では感じる事ができなかった日本との違いをたくさん感じる事ができました。

ニュージーランドの学校には、日本の学校との違うところがたくさんありました。授業が始まる時のチャイムと、終わる時のチャイムが鳴らず、朝、インターバル、ランチタイム、放課後の4回しか鳴りません。しかも、すべての教室に時計がありません。なのでニュージーランドの生徒は、常に自分の時計を見て行動しています。他にも校内放送というものもなく、連絡は直接先生が生徒に伝えにくるか、朝のホームルームで伝えられます。授業中の様子も日本と違って、音楽を聴きながら授業を受けている生徒もいます。さらに、数学の時間は生徒全員が電卓を使って計算をしていて、グラフなどもすべて電卓で計算していました。これにはとても驚きました。

日常生活では靴を履いたまま家の中に入ったり、トイレに鍵がついていなかったりと日本との違いはたくさんありました。最初はこのような文化の違いに戸惑ったり、違和感がありました。しかし、しだいに慣れていき、こういった文化の違いがおもしろいと感じるようになりました。

今回の留学で、とても貴重な体験をすることができ、もっと英語を勉強したいと思いました。この留学で学んだたくさんのお話をこれからの生活で活かしていきたいです。

最後に、このような機会を与えてくださった皆様にとても感謝しています。本当にありがとうございました。

ダーフィールド
ハイスクールの制服を着て

